

平成26年度「地域拠点と連携によるICT連動型臨床実習」事業
札幌医科大学地域包括型診療参加臨床実習 外部評価表

番号	実 施 計 画		事 業 実 績 補 助 事 業 実 績	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員
	項 目	具 体 的 な 内 容						
1	6学年の選択実習において診療参加型臨床実習の実施（TV会議の定期実施と実地での視察）	(1) 本学教員による現地視察や学生や指導医との意見交換による診療参加型臨床実習の内容確認を行う。	(1) 実習期間中に各クール1回、本学教員が現地視察に訪れ、学生や指導医と直接意見交換を行った。 また、実習終了後は、まとめ講義において、学生から実習内容の聞き取りや実習に対する評価を確認した。	A	A	A	A	A
		(2) 大学と地域基幹病院間でのTV会議システムによるカンファレンスを開催する。	(2) 実習期間中にTV会議による実習病院合同カンファレンスを計5回実施し、学生が症例発表等を行うと共に学生同士のディスカッションを実施した。本学では企画運営委員会および実行委員会の教員が参加した。 なお、平成25年度の総括を踏まえ、学生主体のディスカッションとなるよう、学生同士の質問を中心にカンファレンスを進行した。					
2	平成26年度実施の6学年臨床実習に関する企画・運営委員会および実行委員会における実習内容の自己点検・評価	(1) 実習実施後に行う各受入病院、指導医、学生からのアンケート結果と視察教員からの視察報告等に基づき平成26年度の臨床実習内容の問題点を抽出する。	(1) 実習受入病院コーディネーター、指導医、視察教員、学生に対しアンケートを実施し、平成26年度実習内容の問題点を抽出した。	A	A	A	A	A
		(2) 診療参加型臨床実習企画・運営委員会の開催及び8病院の院長を含む実行委員会（TV会議）の開催による実習内容の点検と教育効果の検討を行い実習内容を総括する。	(2) 上記アンケート結果等に基づき、企画運営委員会及び実習協力8病院の院長を含む実行委員会において、平成26年度実習内容を検証し、平成27年度に向けた改善方法を示した。					
3	実習受入病院8カ所の教員（指導医等）に対する実習内容のフィードバック	(1) 実習に新たに加わった地域基幹病院を含む8カ所に②②の内容をフィードバックする。	(1) 企画運営委員会等にて行った平成26年度実習内容の総括を、実習受入8病院のコーディネーター・指導医にフィードバックし、平成27年度に向けた方針を示した。	A	A	A	A	A
4	診療参加型臨床実習に関する公開セミナー及び学内でのFDシンポジウムの開催	(1) 公開セミナーおよびシンポジウム形式による学内FDを開催する。	(1) 平成26年11月に、「本学のクリニカル・クラークシップの充実に向けて」をテーマとした公開セミナーを、企画運営委員会と本学FD委員会との共催で開催した。第一部では、診療参加型臨床実習の指導方法・ポイントについてDVD映像を見ながら講演後、第二部では平成26年度実習受入8病院の実習指導医を交え診療参加型臨床実習の指導方法等についてディスカッションを行った。（来場者約95名）。	A	A	A	A	A
		(2) 学内教員間に診療参加型臨床実習の内容を周知し情報の共有を図る。	(2) このセミナーには、内科、外科、小児科、産科等の基本診療科を含む20部署の臨床系講座教員が参加しており、臨床推論の向上に重点をおいた診療参加型臨床実習の指導方法等についての情報を共有する場となった。					
		(3) 次年度以降の学内臨床実習への反映を促進する。	(3) プログラムにある「事業概要説明」の中で、医学教育認証評価制度導入に伴う診療参加型臨床実習の必要性を説明し、参加教員に取組促進の意識付けを行った。					
5	外部評価委員による評価	(1) 地域包括型診療参加臨床実習外部評価委員会を開催し、学内での自己点検・評価について外部評価を受ける。	(1) 平成27年2月17日外部評価委員会にて外部評価を実施。	/	/	/	/	/
		(2) 地域基幹病院での実習内容に対する外部評価を実習受入病院にフィードバックする。	(2) 平成27年2月17日に外部評価委員会開催後、実習受入病院へ結果をフィードバック予定。					
6	8病院の6学年診療参加型臨床実習に参加する医療、保健・福祉施設との実習内容の協議および実習プログラムの調整	(1) 平成27年度実施予定の臨床実習における地域基幹病院と連携する医療機関、保健・福祉施設等と実習内容及び日程について協議を行う。	(1) 各実習受入病院の地域（サテライト）実習内容が決まり次第、学生にその意義を再確認させた上で、施設が提供する実習内容と学生が希望する実習内容の調整を図る予定。	/	/	/	/	/
7	平成27年度実習受入病院の増加と指導医に対する実習概要説明会の実施	(1) 平成27年度については新たに3病院を追加し、計11病院での実習を可能にする。	(1) 平成27年度の実習受入病院を確保するため、「協力依頼訪問要項」を作成し、実行委員会委員長および委員による病院訪問を実施し、新たに3カ所の病院から協力を得られることとなった（計11カ所）。	A	A	A	A	A
		(2) 平成27年度新規病院に本学教員を派遣し、実習概要説明会を実施することで、実習病院関係者へ診療参加型臨床実習の内容について共通認識を図る。	(1) 平成27年度実習受入病院への「実習概要説明実施要項」を作成し、実行委員が3病院へ出向き、医師、看護師・医療従事者等に対し、実習目標、内容、指導体制等について詳細を説明し、本学と病院側との認識の共有を図った。					
Aが5項目以上で「Ⅳ」 Aが4項目で「Ⅲ」 Aが2～3項目で「Ⅱ」 Aが0～1項目で「Ⅰ」			総合評価	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ	Ⅳ
平成26年度外部評価結果				Ⅳ				